

# ヒアリング評価を通じて得られた特に優れた事例 3

## 無園児家庭の孤立対策事業

【事業費総額 2,655 千円 (WAM助成金 2,650 千円)】



定期預かり事業の様子



保護者の交流会の様子

### 団体設立経緯

虐待や不登校、自殺など子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、こうした問題を社会全体の問題として捉え、「子育ては地域みんなで」を合言葉に、平成 14 年に法人化しました。

今回の事業は、無園児家庭を中心に、孤立無援化せずに地域とつながりながら子育てできる環境構築を目指し、活動を実施しました。

### 事業実施内容

無園児家庭の孤立を防ぎ、地域とつながり、気持ちに余裕をもって子育てができることを目的に「定期預かり事業」と「ピアサポーターを生かした子育て広場事業と SNS での相談事業」を行いました。

「定期預かり事業」では、5 回を 1 クールとして全 8 クール実施。1 対 1 の保育を基本とすることで、子どもたちが落ち着いた環境で過ごせるようにするとともに、5 回目には保護者の交流会を実施し、親の孤立感の解消にもアプローチしました。

また、「子育て広場と SNS 相談事業」では、親が子育ての様々な思いを共有できる場所を作ることを目的に、ピアサポーターに協力を仰ぎながら、頑張りや悩み、心配事を共有することで、孤立無援化を防ぐとともに、同世代の親子同士がつながるきっかけにもなりました。

### 事業成果

今回の事業では、瑞穂市内の無園児家庭を中心に、延べ 369 名に支援を行い、教育委員会や行政担当者の視察にもつながりました。

「定期預かり事業」では、延べ 224 名へ支援を行い、無園児親子の孤立を防ぐ結果となりました。

「子育て広場と SNS 相談事業」では、定期預かりの利用者にも数多く参加いただける結果となり、延べ 145 名の支援につながりました。

この事業をきっかけに、親が「育児は助けてもらっていい」「ひとりじゃない」と気持ちに余裕が持てたことは大きな成果であり、団体の目的である「子育ては地域みんなで」を具現化することができました。

### 同事業に対する評価

多面的に活動を展開され、目標を大きく上回る成果をあげられました。子育てに関する相談がしづらい無園児家庭の孤立を防ぐ取組みは高く評価できます。本事業は、「子ども誰でも通園制度」の実装にもつながるものであり、そのモデル事業として発展させることを期待しています。

特定非営利活動法人  
キッズスクエア瑞穂

(岐阜県瑞穂市)

U R L  
<http://kidssq.org/>

